



たがはぎ

JUNE
6
月号

1996年
No. 436

目次

- | | |
|----|---------------------|
| P. | 特集 |
| 3 | 地域医療を考える |
| 8 | 見つけた！君田の自然 |
| 10 | Town News まちの話題 |
| 12 | どんな仕事ですか？—区画整理課計画係— |
| 13 | くらしの情報 |
| 18 | クローズアップ ひと |
| 19 | スポーツ |



第26回高萩まつりは、

7月27日(土)と28日(日)に
行われます。

このまつりをデザインし、企画
運営する市民ボランティアのスタ
ッフを募集しています。みなさ
んの体力、知力、創造力で楽しい
高萩まつりをつくってください。

アナタの描くまつりは、どんな
色ですか。

*お問い合わせは、商工観光課内
高萩市観光協会事務局 内線462
まで。

アナタが描く、まつりです。

表紙紹介

私たちの
ボランティア

普段着の国際交流に
わが家も一役

ホームステイボランティア
川嶋孝雄さん (有明町)



第22回を迎えた「高萩国際
交流の集い」。この事業では
外国人留学生を家族の一員と
して家庭に招き、いっしょに
生活しながら交流を深めるホ
ームステイボランティアのみ
なさんが活躍しました。

川嶋さんの家庭には、アメ
リカ合衆国のクム・メガンさ
んがホームステイ。「初めて
の経験でしたが、とてもやさ
しい人で、子どもたちもすぐ
に慣れました。居ながらにし
て世界の話ができるのがいい
ですね」と奥様のかがりさん。

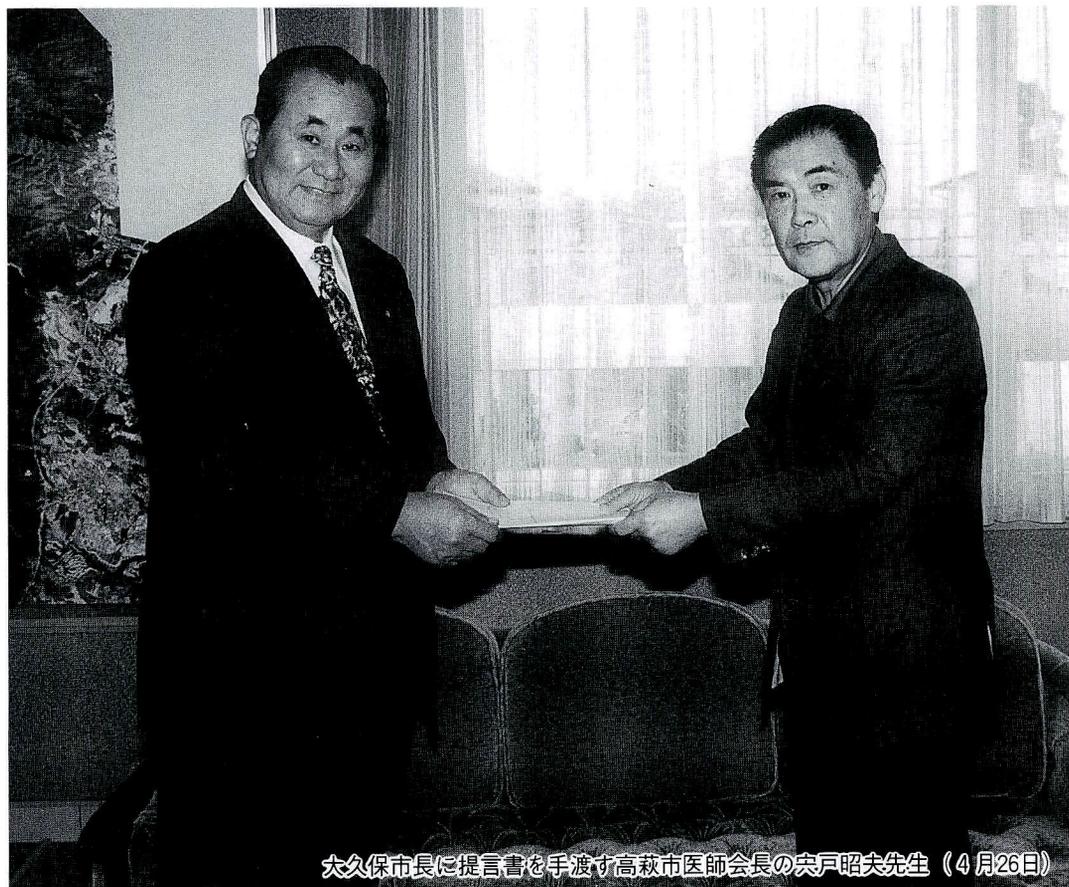
市 民 憲 章

1. 自然をたいせつにし、美しいまちをつくりましょう。
1. きまりを守り、明るいまちをつくりましょう。
1. 礼儀を正しくし、うるおいのあるまちをつくりましょう。
1. 元気で働き、豊かなまちをつくりましょう。
1. 思いやりのある、あたたかいまちをつくりましょう。

地域医療

を

考える



大久保市長に提言書を手渡す高萩市医師会長の突戸昭夫先生（4月26日）

高齢化社会の急激な進行をはじめ社会経済環境の変化に伴い、市民の医療サービスへの要求が高まっています。

このため、市では将来にわたって進めるべき地域医療に関して昨年八月に高萩市医師会に諮問したところ、このたび同医師会から「今後の地域医療のあり方について」の提言をいただきました。

今月号では、この提言書の内容を紹介します。

提言

今後の地域医療のあり方について

高萩市医師会

近年の医療は、急速な高齢化（高萩市の高齢化率平成七年一四・五パーセント、平成一二年一五・八パーセント（高萩市老人保健福祉計画）や成人病の増加等、疾病構造の変化により長期にわたるケアを必要とする患者が年々増えてきています。

さらに、医療施設を利用する患者は設備の整った一部の大規模な病院に集中する傾向が見られ、その結果、診療時間よりも待ち時間の方が長い等、大規模病院本来の機能を十分発揮することができないという弊害が指摘されています。

また、平成四年医療法の一部改正によって、高度医療の提供、研究を行う特定機能病院や慢性期の患者を収容する療養型病床群が制度化され、さらに従来の往診、入院という医療提供の形態に加えて在宅医療等新しい医療も加わり、患者のニーズや病状に応じた病院の機能分担が今後ますます増加の傾向をたどるものと考えられます。

一方、本市における医療の問題点としては、近年、個人医療機関が入院加療を取り止める事態が生じていること、救急医療における搬送時間が地形上の理由と医療機関の分布上の問題などで県全体の平均搬送時間を上回っていること、さらには、山間無医地区の医療確保が困難であることなど、これらのことが引き金となり、次第に市民の間に医療に対する不安感が増してきたように思われます。

市民の健康を守る事は、行政の基本であり、中心でなければなりません。



病診連携は時代の要請。病院と診療所（開業医）の機能分担を進めながら、新しい医療体制づくりを行っています。

昨年度、県から病診連携のモデル地区として指定を受け、一年間にわたって多賀医師会で検討してきました。病診連携というのは、病院と診療所（開業医）の連携ですが、具体的には、中核となる病院と診療所との効果的な連携を言っています。多賀医師会は高萩市の他、北茨城市と十王町の医師によって組織されていますので、この市町の中でどのようにすれば病診連携が図れるか検討してきたわけです。その結果、高萩協同病院と北茨城市立病院の二つを中核病院として位置づけ、次のような連携を進めることになりました。一つは診療所から送られた患者を中核病院が受け入れること。二つ目に、持っている高額な検査機器を診療所の患者にも開放すること。

そして普通の患者さんは診療所で十分治療ができますが、手術や入院の必要がある場合は、病院と連携してその施設を使えるようにしました。また、逆に退院した人が、自宅に戻ってその後の経過を診てもらおうような場合は、診療所の役目となっています。これは、お互いの連携を保ちながら病院と診療所の機能分担を明確にしていこうとするものです。これらのことを患者の側から見ると、検査や入院の手続きなどのための通院が減る、入退院後も一貫して病状を把握している開業医の診療が受けられる、照会先の病院が近いため家族の負担が軽減されるなどのメリットがあります。時代が変わっていく中で、医療サービスのあり方も変わってきています。今回の提言の内容は、医師会の新しい医療体制づくりと合わせて、進むべき医療行政の方向を示したものです。提言に基づく積極的な行政施策をお願いするとともに、地域のみなさんの理解と協力をお願いします。



保健センターでは、脳血管後遺症などのみなさんを対象に機能訓練事業を行っています。今年度は、送迎用の車を購入し、通所が困難な人の送迎を行います。

多賀医師会においても、平成七年度から病院と診療所の連携、すなわち病診連携推進事業の委託を県から受け、本市では高萩協同病院を「地域医療連携施設（中核病院）」として①病診連携の連絡調整、②開放型病室等の利用、③高額医療機器の共同利用等、一次保健医療と二次保健医療との連携システムを構築して行く準備を進めているところです。

以上の諸条件を踏まえたくうえで、今後の地域医療のあり方について左記のとおり提言する次第です。

病院建設について

市民の間に総合病院設置の要望が出ていますが、新たに総合病院を設置することは国が定める基準からして困難な状況であります。しかし、市民が安心して日々の生活を送るためには、いつでも、誰でも必要な時に医療が受けられる状況をつくるのが重要な課題とされています。

そこで、現在、高萩協同病院（中核病院）が移転新築計画を進めていることもあり、今後の高萩市の医療の拠点として考えることがベストであると同時に、行政が積極的に支援をし医療内容をより充実させることが望ましい。

- つきましては、次の点を考慮され行政施策を図られたい。
- (1) 設置場所については、高萩協同病院の意向を尊重し、利用する市民の立場にたって交通の便の良いところを選定する。
- (2) 医療内容については、総合病院を目指して脳外科等の診療科目の増加を図る。
- (3) 病診連携との関連で機能分担を明確にし、開放型ベットを公的支援で設置する。

救急医療対策について

休日及び夜間の救急医療を確保することは、市民が安心して生活するためにも病院設置と同様重要な課題と考えます。我々医師会員の役割にも限りがありますので次のような施策を要望します。

- (1) 初期救急医療体制として、日曜当番医の支援。

前高萩市医師会長
樋渡喜一先生



高萩の地域特性を考えた提言書。医療行政施策の指針として、積極的に取り組んでもらいたいですね。

地域医療というのは、単に地域で行われる医療行為だけでなく、その地域の特性に合った特徴的な医療体制を言っています。近年、加速度的に進む高齢化社会は、地域を超えた全国的な医療の課題ともなっています。これらのことを考えながら将来にわたって作り上げていかなければならない医療行政の内容を提言書にまとめました。

この中で、早急に取り組んでいただきたいものとして在宅医療介護をあげました。年老いて不自由になっても、できれば今まで通り住み慣れた自分の家で暮らしたいと思うのが人情だと思います。それを実現するのが在宅医療介護です。具体的な方法として、在宅介護支援センターや訪問看護ステーションの設置など

をあげていますが、医師のほか保健婦やホームヘルパー、看護婦など人的な整備が大きな課題となってくると思われまます。施設としては、現在建設計画が進められている総合福祉センターにその役割を担っていただくことが望ましいと考えますが、人的要件についても忘れないでいただきたいと思っています。

開業医は、昔でいう家庭医、今では総合医ともいっていますが、患者を臓器で診るだけでなく人間全体として診るようにならなくてはなりません。病院での医者が専門的な治療を行うのに対し、家庭医は総合診療を行っているわけです。近年、入院を主とする病院と外来を主とする開業医の関係を効果的に進めるために病診連携の事業に取り組んでいます。

時代が変わりつつある中で、これからの医療は、行政が組織的にそして計画的に取り組むことが何より大切です。そのような意味から、この提言書が医療行政施策の指針となればと思っています。



新しくなった君田診療所での診察のようす。ここでは、毎週水曜日に高萩市医師会の協力を得て診療を行っています。写真は、白土弘先生。

山間無医地区医療対策について

- (2) 第二次救急医療体制として病院群輪番制の実現を図り、休日及び夜間における緊急治療を必要とする患者の医療を確保する。
- (3) 山間無医地区住民への対策として、救急車が到着するまでの救急蘇生法の推進を図る。
- (4) 救急車に救急救命士の登用を図る。

六五歳以上が人口に占める割合は、市内平均一五・五パーセント（平成七年七月一日現在）に対し、山間無医地区の場合は平均三四・六パーセントと高く、高齢化率も進んでいるのが特徴です。

無医地区における受診状況を疾病分類別にみると、入院については循環器系の疾患、精神障害、悪性新生物が多く、入院外については、循環器系の疾患、消化器系の疾患、筋骨格系及び結合組織の疾患が多くなっています。

このような山間無医地区のおかれている状況に対し、次のような施策を要望します。

- (1) 下君田地区住民が、君田診療所を利用しやすいよう交通の便を考慮されたい。
- (2) 横川地区住民に対しては、県が委託している北茨城市立病院の巡回診療を充実させる。
- (3) その他の山間無医地区住民に対しては、患者輸送バスの導入を図り、医療が受けやすい環境をつくる。

在宅医療対策について

医療法の改正により在宅医療の推進が図られているが、家族構成、人口の少子化等により家庭への負担が多く、個々の家庭のみでは支え切れないという問題も発生しています。そこで、左記の施策を立てながら医療、保健、福祉の連携を図り、地域全体で支え合い助け合う地域ケアシステムを充実させ推進されるよう要望します。

- (1) 二四時間いつでも相談、指導ができる在宅介護支援センターを設置すること。
- (2) 訪問看護ステーションの設置を推進すること。



中核病院と位置づけられた高萩協同病院。施設や診療科目の充実のために、移転計画に取り組んでいます。

提言書の中で「新たに総合病院を設置することは国の基準からして困難」と書いてありますが、これは地域医療圏の中のベット数に対して国の制限があることを意味しています。高萩市を含めた県北地域(日立保健所管内)では、この制限されたベット数をすでに超えている状況なので、さらに新しく総合病院を建設することはできないということです。

この地域の唯一の公的機関である高萩協同病院は、病診連携事業の中で中核病院として位置づけられています。中核病院というのは、その地域における医療をすべて行える機能と設備を持った病院であることが理想です。しかしながら、当病院ではまだ全科が整っているわけではありませ

ん。特に脳血管疾患、循環器(心臓)疾患、骨折などの整形外科疾患については、専門医がいませんので、ほかの病院にお願いしているのが実情です。こういった状況から、夜間救急時の救急車による管外搬送が多くなっています。中核病院として位置づけされている以上、すべての救急患者さんを受け入れ、適切な治療を行いたいと考えています。現在の当病院の施設では、物理的に困難な状況となっています。このため、当病院では移転による新たな病院施設づくりを念頭に、その計画の検討を行っているところです。

具体的には、当病院と県厚生農業協同組合連合会の関係者により組織した病院整備検討委員会での月一回の協議をはじめ、病院内でも医師や職員を交えて検討会を開いています。また、当病院は公的医療機関として、市の進めようとしている医療、福祉、保健の各種施策との密接な連携を図るとともに、医師会との連携についてもさらに深めて、開放型の病棟などの機能を持

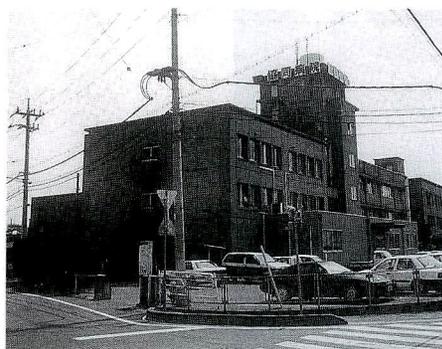
った新しい病院づくりに取り組んでいます。

そして、高萩市民をはじめ周辺地域に住んでいるみなさんに生じた疾患をほほすべし受け入れ、適切な治療を行えるような、真の意味での中核病院をめざしていきたいと考えています。

この提言書の「病院建設について」は、そのような視点に立ってまとめたものです。新しい病院の建設について一杯努力していこうと考えていますので、市民のみなさんのご協力をお願いします。

高萩協同病院▶

茨城県厚生農業協同組合連合会が運営する病院で、県内に5か所あるうちのひとつです。高萩協同病院は昭和22年1月に開設。その後、昭和52年に本館と一般病棟の増改築が行われています。現在の診療科目は10科、病床数は183床。



高萩協同病院の受付窓口のようす

〔仮称〕総合福祉センター建設について

- (3) 在宅患者が必要な時、いつでも入院加療ができる施設を、中核病院(高萩協同病院)の中に公的支援で整備すること。
- (1) 身体的・精神的弱者の立場で福祉対策を図り、障害者等も利用しやすい市街地に近い場所に建設する。
- (2) デイケア、ショートステイ及び入浴サービスの実施。
- (3) 機能訓練室及び歯科診察室の設置。
- (4) 訪問看護ステーション、在宅介護支援センターの設置。
- (5) 健康相談、カウンセリングルームの設置。
- (6) 医療、保健、福祉の連携を研究するため医師等が利用できる研修室の設置。
- (7) 食事サービスの厨房、食堂、喫茶室、休憩室の設置。
- (8) 幼児から高齢者までを対象にした遊戯室の設置。
- (9) 多くの市民が利用できるよう送迎バスの運行を図りたい。

早く総合病院をつくってほしいですね。



所 はるさん (高萩)

最近、高萩協同病院からのアンケートがありましたので、診療科目を増やしてもらいたいと書きました。それに、市内では入院できるところが少なくなってきたので、大きな病気をした時のことを思うとちょっと心配です。一つの病院で何から何まで診てくれて、入院施設もあるような総合病院を早くつくってほしいですね。



物井由美子さんと 仁美ちゃん(高浜町)

以前、子どものことで大きな病院に行きましたが、診てもらうのに半日くらいかかってしまいました。今は開業医のところに行っていますが、そんなに待つことはありません。市内の医療で心配なのは救急の時に病院をあちこち回される場合があることです。早くそんなことがないようにしてもらいたいですね。

救急時の対応に努めてもらいたいですね。



君田診療所

君田地区では昭和37年に診療所を開設し、現在は高萩市医師会の協力によって週1回の診療を行っています。「80歳を過ぎるまで生きてこられたのは、この診療所のお陰です」と井坂盛一さん(上君田)。また、横川地区では県の委託により北茨城市立病院の巡回診療が行われています。

山間無医地区医療への取り組み



横川地区の巡回診療

「自分の健康は自分で守る」といわれるように、健康管理については個人の意識が何と言っても大事なことです。そして、そのようなみなさんの健康づくりを支援することが行政の大きな役割であると認識しています。また、健康が社会生活の基本であることを考えれば、市民の健康を守ることは、行政の基本であり、中心でもあります。本市の医療体制については、入院加療のできる病院の減少や救急患者の市外搬送が多く見受けられるなど、医療体制に対する不安が市民各層から出てきています。また、年々進んでいる高齢化社会に対応した保健、福祉、医療の具体的施策やそれらの連携による体系づくりが強く求められてきています。

このような、本市の状況や社会の動きに対し、将来に向けて行政が取り組むべき地域医療のあり方について、専門の立場からご意見をいただきました。昨年八月に高萩市医師会へ提言をご依頼したところであり、高萩市医師会のみならず、熱心なご協議をいただき、今般「今後の地域医療のあり方について」と題した提言書をいただきました。多岐にわたる提言の内容の中で、概略的ではありますが考えや思うところを述べさせていただきます。まず、病院建設についてですが、現在、高萩協同病院では移転を前提に施設規模の拡大や診療科目の



保健センターでは、各種健康づくりの事業を行っています。(写真は、7か月健康審査の歯科指導の様子)

市民の健康を守るのは、行政の基本。提言を積極的に行政施策に生かしていきます。

市長 大久保 清

増設など、総合病院としての設備や機能を持った新しい病院づくりへの取り組みを行っています。市としても、将来の医療行政を展望した中で、この新しい病院がまちの総合的な医療体系の中核として機能することを考え、高萩協同病院の移転新築に積極的に支援していきます。次に、緊急医療対策については、提言に示されている内容に添って、具体的な施策を検討していきます。特に、救急救命士については、早急な対応が必要でありますので、来年度からその養成を図っていきたく考えています。山間無医地区医療対策については、これまで君田診療所の開設や横川地区での巡回診療を行っているところですが、今後これらをさらに充実させていきます。また在宅医療対策については、高齢者へのきめ細かな医療サービスが求められている中で、非常に重要な課題となってきました。具体的な施策については、提言書の中で(仮)総合福祉センターが果たすべき機能としても取り上げられておりますので、現在進めている基本計画策定の作業の中で十分に検討させていただきたく考えています。このたびの提言書については、高萩市医師会のみならずの貴重なご意見として、今後の行政施策の中で積極的に反映させていきたく考えています。

見つけた!

君田の自然

自然観察会
5月10日(金)

「うどの芽だよ。土の中には、こんなにしっかりした根っこを持っているんだね。」

『君田の自然を見つけよう』と、自然観察会や田畑づくりなどを行っている君田小学校。地域のみなさんの知恵や協力を得て、自然の営みに触れる子どもたちを紹介します。

君田小学校の子どもたち三七人は、豊かな自然に包まれて生活しています。ところが、子どもたちの関心は、テレビゲームなど室内の遊びに注がれ、自然に親しむ機会が薄れています。戸外での遊び、さえずる小鳥や虫の名前、四季折折の彩りを見せてくれる木々や草花の名前などを知る機会が少ないのが現状です。

そこで君田小では、地域のみなさんを指導者をお願いして、自然観察会や田植えなどの体験学習を取り入れています。畑には、黍と弟切草の種をまき、恒例の椎茸づくりの準備も行われました。弟切草は、秋に刈り取って焼酎に付けて一か月経つと、虫刺されに良く効く薬になります。これは、君田に伝わる葉草の使い方の一つです。刈り取って脱穀したもち米や黍、

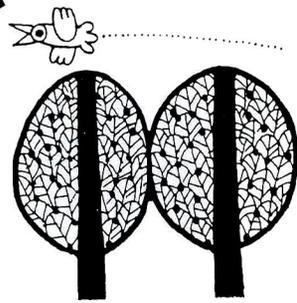
そして椎茸は、一二月の君小祭で試食されます。君小祭は、地域のみなさんを招待し、労働による実りの喜びをいっしょに楽しむとともに、これまでの協力への感謝の気持ちを表す会でもあるのです。君田中学校で作った炭で焼いた椎茸やつきたてのもち米は、格別の味で、地域のみなさんも楽しみにしている行事です。その時期を前に、今、子どもたちは、稲や黍などの成長を観察し、科学的な見方や考え方を養っています。

この他に、一年を通してバードウォッチングを、雪が降れば校庭でスキーなど、君田の自然を上手に楽しんでいます。

「自然の営みを知ることは、生きることにとって欠くことのできない重要なことです。そこで君田小では、君田の自然を知る体験学習を進めています。体験学習には、地域のことをよく知っている親や地域のみなさんの協力と指導を受けながら、自然観察会や田畑づくりなどを行っています。

また、子どもたちが三七人と少ないため、奉仕作業や運動会などの行事は、多くの家族の参加がなければできません。君田小にとっては、地域とのつながりと協力が不可欠なのです。

このように世代を越えた交流の機会を持つことは、思いやりの大切さを知るよい機会になると考えています」と椎名東太郎校長先生、山間地に位置する君田小学校は、へき地小規模校として平成八・九年度の文部省と全国へき地教育研究会の指定を受け、「思いやりの心を持ち、たくましく実践する児童」の育成に努めています。



小学校の敷地内にある約50㎡の田に、もち米の苗が植えられました。農業の機械化が進み、手で植えることが少ない今、田植えを初めて体験する子がほとんどです。

中国訪問記

赤津 賀己さん (上手綱)

私は、高萩市日中友好協会の呼びかけにより、30数人の一員として、4月2日(火)、中国を訪問しました。上海や西安、北京の史跡などを見学し、さらに『万里の長城』に登ったときには、その壮大な眺めに感動するとともに、異様な風景に驚きました。

万里の長城からの壮大な中国大陸の眺めは、緑のない大地だったからです。日本では見られないゴツゴツした山肌が限りなく続き、その山々に挟まれた広大な盆地にも緑は見られません。ただ、所々に見える集落には、数えるほどの木が植えられているだけでした。そして、その大地には人影が余りなく、赤く黄色い土や、雨が降らないため乾ききって埃が立つ風景は、あの西部劇の映画に出てくるような殺伐としたシーンを思い出しました。

私は、一瞬、これは人間の住める環境ではないと思いました。しかし、そこには黙々と(あ)を(わ)取る農民の姿がありました。

日中友好の植樹祭に参加して



広がる交流の機会づくり

松岩寺の山桜の开花は、田の苗代づくりの好機と見なして君田地区では『代見桜』とも呼んでいます。ライトアップされた桜の下で、5月3日(金)に初めての花見会が開かれ、子どもたちも大人に混じって大はしゃぎ。お母さんたちが作ったとん汁や焼き鳥をたくさん食べて満足顔でした。また、花見見物にきたみなさんも加わり、夜の更けるのも忘れて楽しんでいました。

「蕨は、ここから折るのよ」と、お母さんたちに教えてもらう子どもたち。



「ラッパに似たこの花は、何ていう名前かな」。草花や木などを写真に撮り、後で図鑑で調べます。



「野ウサギだよ。ちっちゃくって、ふわふわしてかわいいよ」と、みんな大喜び。子どもたちの手でなでられた野ウサギは、やぶの中に帰っていききました。



万里の長城に立つ赤津さん

植樹祭は、日本各地から参加した各団体をあわせて80数人になり、さらに地元の学生30人が加わっての共同作業になりました。場所は、万里の長城がよく見える山裾で、地元の緑化担当者の指示を受けてヒバの一種を一本一本植えました。

学生たちとスコップで土を掘り返すなどの作業を重ねていくうちに、お互いの緊張がほぐれ、笑顔で応えてくれるようになりました。言葉は通じなくても、緑化への思いはみな同じであることを確認しました。

植えた木が、中国大陸に堂々と根を張り、21世紀の万里の長城からは、緑豊かですばらしい眺めが楽しめることを願ってやみません。また、作業を通して、中国の学生との交流も忘れられない思い出です。中国のみなさんが、緑豊かな大地で生活できる日が、早く来ることを祈っています。

作家の歳時記

技

かくほう 鈴木赫鳳さん（東本町）

平成元年に日展に初めて入選して以来、昨年で6回の入選を果たしている鈴木さん。「書道を志している以上は、日展は一つの大きな目標ですね」とその意気込みを話しています。また、「いつも前回よりはいいものを書いていきたいという思いで作品の制作に取り組んでいます。そのためには、数多く他の作品を観ながら自分の感性を高めていくことが大事だと思っています。時には冒険もしながら新しいものに挑戦しています」と鈴木さん。

昨年の日展入選作品は「黄山谷詩」。常に心境地を求める鈴木さんの技が光っています。



◀ 昨年の日展入選作品



KDDで観桜俳句コンクール

KDD茨城衛星通信所では、4月の花見の施設開放時に合わせて実施した観桜俳句コンクールの表彰式が行われました。同通信所で初めてというこのコンクールには、4歳から86歳までの192人から384句もの応募があり、最優秀賞の飯田未響さん（秋山）など12人が入賞しました。入選作品は、書家の鈴木赫鳳先生によってそれぞれ短冊に揮毫され、衛星通信館に展示されました。 5月17日（金）

開きゆく重みにしだれゆく桜

飯田未響

市内 ギャラリー 案内

高萩郵便局窓口ロビー [午前9時～午後4時]

■ 開催中 6月28日(金)まで
写友会『写真展』



押し花クラブが自然観察会

公民館講座で押し花を楽しんでいるみなさんが、滝ノ倉湿原や愛林記念の森などを訪れ、野鳥や山野草などの自然観察会を行いました。当日は自然観察指導員の木田恒夫さん（島名）や高萩山野草会員の滑川正敏さん（秋山）の指導で観察を行い、40数種の野草を確認したり、なかなか見ることのできないニリンソウやチャメルソウの群生にも出会いました。 5月15日（水）



教育長賞
しがゆうちゃん（東小一年）



ママの似顔絵、
似てるでしょ。

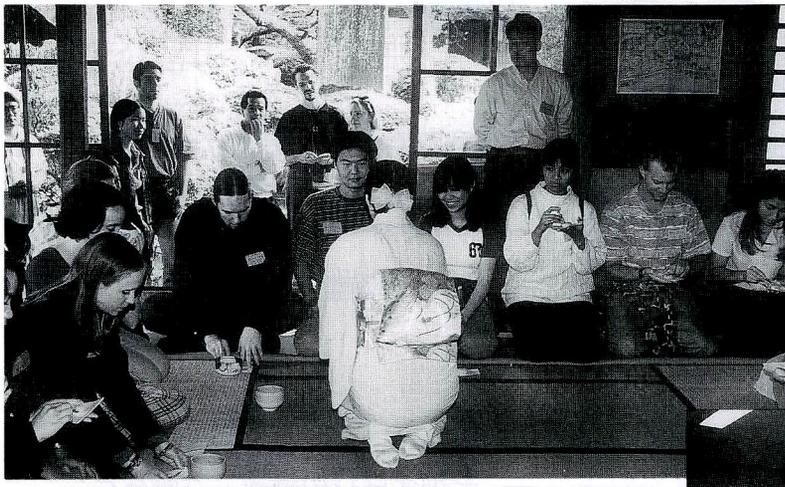
市長賞
たもつあゆみちゃん（キリスト幼）

5月12日の「母の日」に合わせて、幼保育園児や小学生が描いたお母さんの似顔絵を展示する「お母さん展」が高萩サティで開かれ

ました。この展示は下館市との2市で行われたもので、両市から合わせて700点を超える作品が集まりました。

★市内の入賞者（敬称略）

[高萩市長賞] たもつあゆみ（キリスト教聖児幼稚園） [高萩市教育長賞] しがゆう（東小学校1年） [産経賞] みずのひとし（第一幼稚園） いまがわなおたか（東幼稚園） [サティ賞金賞] とよだりえ（松岡幼稚園） [同銀賞] たなかたつひと（キリスト教聖児幼稚園） [同銅賞] いがりゆうや（秋山幼稚園） やまかわともゆき（第一幼稚園）



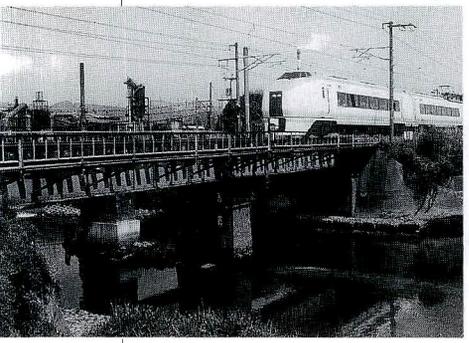
GW(ゴールデンウィーク)恒例の国際交流

5月の連休に、第22回を迎えた高萩国際交流の集いが開かれました。今回は4つの大学から10か国、41人の外国人留学生が参加し、ホームステイを中心に市民のみなさんとの交流を深めました。昭和50年から続いているこの事業は、今回の終了によりこれまでに57か国から 956人の外国人留学生を受け入れるまでになり、ゴールデンウィークの恒例行事として定着しています。

5月3日(金)～5日(日)



人と文化の交差点)橋(



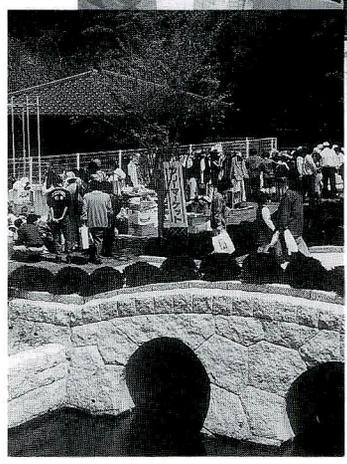
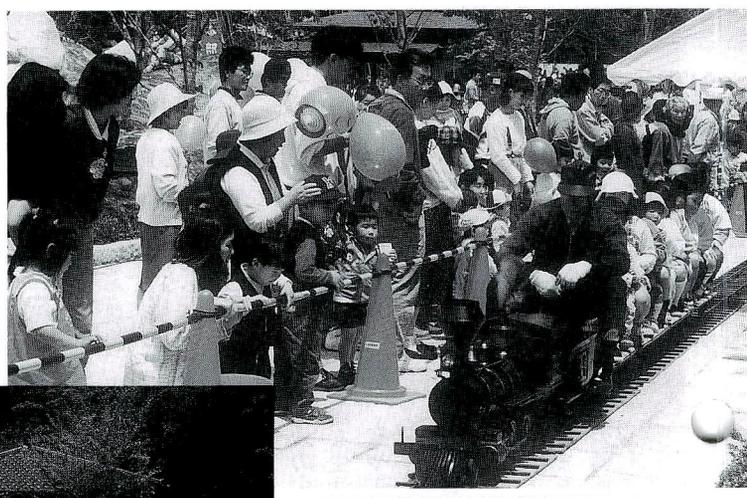
花貫川鉄橋

橋は人を、水を、車を、鉄道を運び、夢や理想を伝えています。

明治30年2月に常磐線が開通してから来年で1世紀を迎えます。これより2年前の明治28年8月に花貫川鉄橋ができました。この鉄橋の正式な名称は「花貫川橋りょう」といいます。

当時は単線の鉄橋でしたが、大正8年には複線化に向けてもう一つの鉄橋が完成しました。最初にできた鉄橋の橋脚が石積みであったのに対し、この時はレンガ造りの橋脚となりました。

現在、古い橋脚は下り線に、そしてその後に来た橋脚は上り線に利用されていますが、時代を超えて仲良く並んでいます。



真新しい広場で楽しい1日

松岡小学校の隣りに完成したばかりのアプローチ広場で、第22回楽しく遊ぼうみんなの広場が行われ、約4,000人のみなさんが参加しました。この事業では市内の19を数える各種団体が催し物を企画して参加し、広場

内に20のコーナーがつけられました。石畳の歩道ではミニ蒸気機関車が走り、松岡幼稚園沿いではフリーマーケットに大勢の客が集まり、丹生神社の参道付近ではペットボトルによるロケット遊びが行われるなど、終日多くの家族連れでにぎわっていました。 5月19日(日)





町西側土地区画整理事業で整備された都市計画道路3・4・1号
安良川・下手綱線

快適な生活環境のための
基盤づくりを行っています

区画整理課 計画係 内線413

宅地をはじめ道路、公園などの
公共施設を計画的に整備し、
快適な生活環境や効率的な経
済活動の基盤づくりを進めて
います

●区画整理課計画係
係長 神代千秋

●聞き手
佐藤志津子さん（高萩）

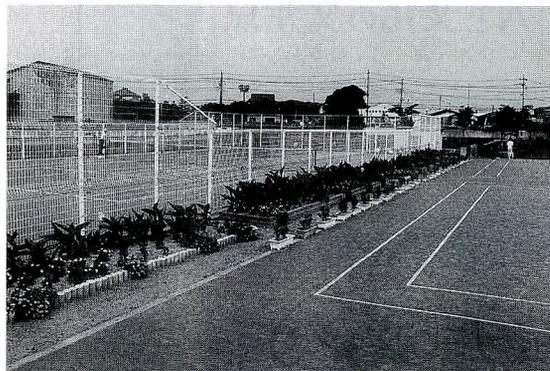
Q. 区画整理課というのはあまり聞いたことがないのですが、どんな仕事をしていますか。

A. 都市づくりの計画では、住宅地や農地、工場などを集約して配置することが重要な課題です。そのため、道路や公園、上下水道などを効率的に整備していくのが区画整理課の仕事です。

Q. 確かに住宅地の中に工場などがあると、快適な生活とはいえないですね。でも、家や工場などができてしまっているところでは、区画整理を進めるのは難しいのではないですか。

A. その通りですね。区画整理の目的は、効率的なまちづくりといいますが、別の側面では安全な

本町ファミリースポーツ公園



町西側土地区画整理事業を進める中で生まれた公共用地を活用してつくった公園です。テニスコートやゲートボール場のほか、遊戯施設を整備しています。

生活を送るためのまちづくりでもあります。救急車や消防車が思うように通れないような住宅地では、区画整理によって、今の道路を広くしたり、新しい道路や公園などをつくったりするわけですが、この用地を少しずつ出しかつてきたために、みなさんの理解がないと事業を進めることは困難です。

Q. 市内では、現在のどの地区の区画整理を進めているのですか。

A. 現在は町西側土地区画整理事業といって高萩高校下の本町地区の事業を進めています。佐藤さんは貯水池の近くに住んでいると聞きました。高萩から東側に向かって大きな道路ができましたね。この道路は都市計画道路と呼んでいますが、その一部は土地区画整理事業によって整備したものです。

Q. あの道路ができたおかげで、本当に便利になりました。ところで、これからの新しい計画もあるのでしょうか。

A. 現在のところ、台高萩地区や高戸・行人塚地区の土地区画整理事業を計画しています。とにかく住んでいるみなさんの土地に直接関わりのある事業なので、十分に話し合いながら取り組んでいこうと思っています。

「新しいまちをつくっていくのがみなさんの仕事なんです。これからも、がんばってください。」

Now!



ピザのお店を持つことが
夢の吉田博さん(春日町)

仕事場は、お酒を飲みながらパスタやピザが食べられるお店。OPENは午後5時から午前2時まで。目標は、シンプルで一人一枚ペロッと食べられるピザを作ること。うまさの決め手となるソースは、本場イタリアの味を基本に試行錯誤しているところです。遊びにきてくださいね。



望遠鏡で月を観察



花々で彩られた山野草展

5/10・金～12・日

約330点の山野草が展出された第9回山野草展。寒さが続き開花時期がずれたにもかかわらず、会場は花々で彩られました。チシマチコグサやヤクシママイヅルなどの珍しい鉢も展出された会場には、千人を超える人が訪れました。

笑顔がステキ!



「午前4時に起きて、髪をお湯で洗って水ですすぐと目が覚めます。それからアパート周辺の歩道などのは気持ちがいいいな道を歩くの」と、小室たかさん(安良川)。

くらしの情報

市役所

☎ 23-2111

☎ テレフォンサービス

☎ 23-1151, 1152

☎ 火災・災害情報案内

☎ 24-0019

5/25・土

天体に興味を持つみなさんの参加により、文化会館の駐車場で星を見る会が開かれました。参加者は、長久保赤水の天体図を手に星座の位置を調べ、月のクレターなどの地形を口径20センチメートルの天体望遠鏡で観察しました。

能力開発講座

受講願書と受講料を添えて申し込みください。

監督者コース『改善の仕方』

- ・7/8日(月)～12日(金)夜間
- ・受講料 2,200円

ガス溶接技能講習

- ・7月22日(月)～26日(金)夜間
- ・受講料 2,700円

電気工事士作業(第二種)

- ・7月15日(月)～18日(休)夜間
- ・受講料 2,800円

アートフラワー

- ・7月22日(月)～26日(金)昼間
- ・受講料 2,800円

*茨城県日立人材開発センター ☎0294-36-0454

これからの主な行事

- 6/16・23・30…第15回高萩市軟式野球連盟会長杯
- 6/24～28 親子健康体操教室
- 7/7 …16ミリ映写機操作の認定証の取得講習会
- 7/9 …水上安全法講習会
- 7/29～8/6…親子水泳教室
- 7/7 …第22回高萩市少年相撲大会兼多賀竜杯
- 7/28…第15回さわやか杯ママさんバレーボール大会
- 7/27～28 …第26回高萩まつり

●図書館の本●

平成7年中の1人1回の貸し出し冊数は3.4冊



DATA

納税は、
7月1日(月)
税務課 内線204

- 市民税(第1期)
- 県民税



●国民年金(6月分)

保険年金課 内線232
までお忘れなく!

35,508人
(-30)

5月1日現在

- 男 17,518人(-17)
- 女 17,990人(-13)

11,498世帯(+33)
()は前月比

子育て講座合同開講式

4/26・金

平成8年度の中央公民館・松岡地区公民館の学級・講座合同開講式が、受講生の参加のもとで開かれました。終了後、茨城県生涯学習講師団の神戸礼子さんを招いて、演題「未知のおもしろさを求めて」の講演会が開かれました。

学級と講座が始まる



備え3

山崩れ、崖崩れ、津波に注意!



地震を感じたら安全な場所に避難を。

活用を

安全な夏を過ごしましょう

水上安全法講習会

水の事故は、ちよつとした気の緩みなどから、命にかかわる大きな事故につながる恐れがあります。もしもに備え、また、そんな事態を引き起こすことなく、楽しい夏を過ごせるよう講習会を受講ください。

●とき 7月9日(火) 午後1時から。

●会場 高萩市・十王町事務組合消防本部 体育館

●対象 どなたでもどうぞ。受講後には、終了証を交付します。

●参加料 無料。

●講師 高萩消防署員。

●内容 海やプールでの水の事故に対する応急手当てなど。

●申込方法 7月1日(月)までに電話でどうぞ。

◎教育委員会 スポーツ振興課
☎23-1131

日赤の水上安全法講習会

この講習会では、救急手当ての知識や技術、海などでおぼれた人の救助方法を学びます。

●とき 6月29日(土)、30日(日)、7月6日(土)、7日(日)。
●時間 午前9時から午後4時まで。

●会場 北茨城市民プール。

●対象 18歳以上の人。

●受講料 無料。ただし、教材費は、実費負担です。

※救急法や家庭看護法については、福祉事務所内の日本赤十字社高萩市地区事務所(内線356)でもお教えします。

◎日本赤十字社茨城県支部
☎029-241-4516

スポーツ団体が対象です

プールの無料開放

団員が10人以上のスポーツ団体を対象に、市内の小・中学校のプールを無料開放します。

また、利用予定の団体は、7月9日(火)に開く水上安全法講習会を必ず受講することになります。

受講者数は、1団体につき3人以上をお願いします。

●開放校 高萩小・中学校、秋山小・中学校、東小学校、松岡小・中学校、君田小・中学校の9校。

●開放期間 7月22日(月)から8月11日(日)と、8月17日(土)から31日(土)まで。

※ただし、高萩小学校は、7月22日(月)から28日(日)と、8月17日(土)から31日(土)まで。

定員は15人です

16ミリ映写機操作の認定証の取得講習会

●とき 7月7日(日) 午前8時30分から午後5時まで。

●場所 図書館の2階会議室。

●対象 子ども会指導者や教育関係者、その他高校生以上。

●講師 県視聴覚教育指導員 田中鑑一郎先生

●受講料 1,200円(テキストや昼食代、写真代)。

●定員 15人(先着順)。

●申込方法 受講料を添えて6月28日(金)までに、図書館内の視聴覚ライブラリーへ。

ただし、月曜日は休館。

◎図書館内視聴覚ライブラリー
☎23-7174

消防設備士試験の予備講習会

9月1日(日)の消防設備士試験に備えて、その予備講習会が開

●開放時間 午前9時から午後4時まで。学校が使用する場合、開放できません。

●申込方法 7月5日(金)までに市民体育館へ。後日、調整会議を開きます。

◎教育委員会 スポーツ振興課
☎23-1131

かれます。案内書や受講申込書は、消防本部にあります。

●開催日
7月10日(水)、11日(木)。

●甲・乙第1類
7月17日(水)、18日(木)。

●甲・乙第4類
7月24日(水)、25日(木)。

●会場 水戸市民会館大会議室(水戸市中央1-4-1)

●募集定員 各類とも100人で、先着順。

●受講料 12,000円。この他にテキスト代として、7,000円程度必要。

●申込先 (社)茨城県消防設備協会(〒310水戸市五軒町1-4-19 ☎029-2261-9611)へ。

●受付期間 6月30日(日)まで。土・日曜日を除きます。

◎高萩市・十王町事務組合消防本部
☎22-2258

危険物取扱者の保安講習会

08年度前期の講習会です

この保安講習会への申請書は、消防本部の危険物担当係にありますので、ご利用ください。

●とき 7月4日(木)

●時間 一般：午前9時30分から。給油：午後1時30分から。

・給油：午後1時30分から。

交通事故相談

6月19日(水)午前10～午後3時/市民相談室 生活環境課内線362*この日以外は中央交通事故相談所へ。平日午前9～午後4時30分/水戸市柵町1丁目水戸合同庁舎3階 ☎029-225-2803/弁護士相談は水曜日午後1～3時。

年金相談

・常陽銀行高萩支店 ☎22-2160... 7月12日(金)午前10～午後3時
・茨城銀行高萩支店 ☎22-2028... 6月25日(火)午前10～午後3時
・茨城ひたち農業協同組合高萩地区支店 ☎22-3617... 平日午前9～午後4時

司法書士相談

毎月第2水曜日/午後1～5時/茨城司法書士会 ☎029-225-0111

人権相談

北島暢男 ☎22-2851 鈴木廣美 ☎28-0103
原口咲子 ☎22-3286 大平喜美子 ☎22-4128
岡野邦弘 ☎23-2525 市民課内線221

行政相談

6月13日(木)と27日(木)午後1～3時/市民相談室/鈴木清相談員 ☎22-2095 秘書課内線251

悪質商法相談

☎029-227-7379

身体障害者相談員

椎名修 ☎22-2419
郡司寅松 ☎23-0687
鈴木康彦 ☎23-4316

茨城いのちの電話...24時間

☎0298-55-1000

おめでとうございます



原口 咲子さん (春日町)

藍綬褒章に輝く

原口さんは、昭和47年から水戸地方法務局民事調停委員と水戸地方家庭裁判所家事調停委員に委嘱され、現在に至っています。この間、原口さんは、調停委員としての責任感と当事者に対する思いやりの深さなどで、円満な紛争解決へ導くため熱心に活動されてきました。

このたびこれらの活動と功績が認められ、4月29日(月)、平成8年春の藍綬褒章に輝き、県内での今回の褒章者は9人でした。

親子水泳教室

基礎を学びましょう

- とき 7月29日(月)、30日(火)、31日(水)、8月1日(木)、2日(金)、5日(月)、6日(火)の7日間。
- 会場 高萩小学校プール。
- 対象 小学1年生から3年生の子と親20組(40人)。
- 参加料 1,000円(障害)

ぼしゅう

- 会場 日立市多賀市民会館
- 受付日 6月12日(水)、午前10時から午後4時まで。
- 受付会場 茨城県中小企業福祉センター
- ◎高萩市・十王町事務組合消防本部 ☎22-2258 内線22

第24回高萩市長杯 争奪軟式野球大会

開会式は8月25日(日)です

- とき 8月25日から9月22日までの毎週日曜日。
- 会場 市営野球場、外。
- チーム編成 市内に居住または勤務している人(学生を除く)で、監督を含め25人以内で編成すること。
- 参加費 1チーム5,000円。
- 申込期間 6月3日(月)から7月9日(火)まで。
- 申込方法 参加費を添えて市

3区画です

高萩霊園の使用者を募集

高萩霊園(日本式と西洋式)の使用者を募集します。

- 所在地 赤浜364-19
- 対象 市内に住所がある人で、すでに自宅またはお寺に預けるなどでお骨のある人。
- 受付期間 6月19日(水)から28日(金)まで。時間は、午前8時30分から午後5時15分まで。
- 申込方法 生活環境課にある申請書に記入のうえ、お骨の預かり証明書と印かんを持参ください。
- 募集区画と使用料など

募集区画	使用料(契約時のみ)	年間管理料
日本式墓地 1基	76,000円	3,700円
西洋式墓地 2基	49,500円	2,980円

◎生活環境課 内線362

「戦争資料展」への資料を収集中

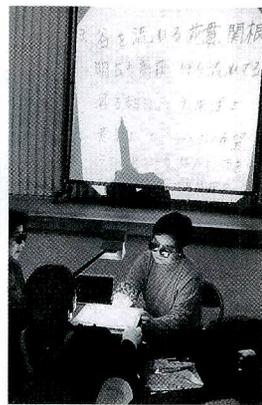
展示は8月です



歴史民俗資料館では、戦争資料展を開きます。この資料展では、高萩市遺族会や市民のみならずから寄せられた資料を中心に展示を行います。

- 展示期間 8月1日(木)から29日(木)まで。
- 収集資料 兵隊の所持品や徴兵に関する書類、戦時中に家庭などで使われた道具、切符類、覚え書き、写真など、戦争に関する資料。
- 連絡時間 休館日の月曜日と祝祭日を除く、午前9時30分から午後5時30分まで。
- ◎歴史民俗資料館 ☎23-2200

補装具の巡回相談	心配ごと相談	家庭児童相談	精神薄弱者相談員	ことばの教室
6月28日(金)午前9~12時/ 市民センター 福祉事務所内線353	毎週木曜日午後1~3時 /市民センター 社会福祉協議会内線354	毎週火曜日午後1~3時/ 市民センター 福祉事務所内線352	沼田うた子 ☎22-4544	高萩小学校 ☎23-4240
子ども(小・中学生)相談	健康・育児相談	なんでも食事相談(予約制)	精神保健相談(予約制)	
教育委員会学校教育課 ☎23-1135	毎月月曜日午前9~11時/ 保健センター ☎24-2121	毎月の第3月曜日午前9~11時 保健センター ☎24-2121	6月19・26日、7月3・10・17日 の水曜日午後1~2時/ 日立保健所 ☎0294-22-4188	
少年の悩みごと相談	トイレの汲み取りの休み			
☎029-231-0900	6月23(日)、30(日)、7月7(日)、8(月)、14(日)、15(月)/ 花貫クリーンセンター ☎22-4318			



要約筆記のようす

要約筆記の養成講座

筆記により伝達します

聴力障害者や難聴者のみなさんのために、要約筆記のボランティアをしませんか。

これは、話をしている言葉を、同時にノートやOHP（オーバーヘッド・プロジェクター）に筆記して聴力障害者のみなさんに伝達するものです。

●期間 7月から10月の第2と第4土曜日の午後1時30分から3時30分まで。

●会場 勤労青少年ホーム。

●対象 市内に居住または勤務している人。

●受講料 無料。

●締切り 6月28日(金)まで。

●社会福祉協議会 内線354

お知らせ

7月からは新しい証です

医療福祉費の受給者証の更新

現在、みなさんが使っている医療福祉費受給者証（乳幼児を除きます）は、6月30日(日)ま

で使えなくなりします。

そこで、新しい受給者証の更新を行いますので、該当する人は、必ず手続きを取ってください。この手続きをしないと、7月1日(月)からの医療福祉費が受けられなくなりします。

『医療福祉費受給者証の更新について』の通知は、6月21日(金)にハガキで送付します。このハガキと保険証、旧受給者証、印かんをお持ちください。また、混雑をさけるため地区割りをしますが、指定日が都合の悪い人は、6月26日(水)から28日(金)までの都合の良い日に手続きを済ませてください。

◎保険年金課 内線233

●手続きの日程

とき	6月26日(水)	6月27日(木)	6月28日(金)
対象地区	安良川、本町、春日町、大和町、高浜町、有明町、東本町、肥前町	秋山、島名、高萩、石滝、上手綱、下手綱、望海	上君田、下君田、中戸川、横川、若栗、大能、福平、赤浜、高戸
時間	午前8時30分から午後5時15分まで。		
場所	市役所 保険年金課		

犬の登録と狂犬病の予防注射

注射済票は犬の首輪につけてね

今回の犬の狂犬病予防接種は、4月に雨天で中止となった地区が対象です。

生後91日以上の犬は、狂犬病予防法の規定により、生涯一回の『登録』と年一回の『狂犬病予防注射』を受けなければなりません。室内犬や猟犬などの例外はなく、全ての犬が対象です。

●料金 4,000円。

訳・注射済票交付手数料530円
内・注射料 3,470円

●日程

とき	場所	時間
6月22日(土)	秋山小学校裏門入口	10:00~10:30
	秋山中集落センター	10:40~10:50
	秋山南集会所	10:55~11:05
	石滝公民館	11:10~11:20
	KDD入口	11:25~11:35
	石滝上ノ台集会所	11:40~11:50
	安良川公民館	13:00~13:10
	安良川駒形神社	13:15~13:25
	高浜住宅集会所	13:30~13:40
	有明町集会所	13:45~13:55
旧高萩保健所	14:00~14:10	

※平成7年4月1日以降登録をしていない犬については、さらに登録料として3,000円が加算されます。

◎生活環境課 内線602

文化会館



ガイド

辰巳琢郎

弦楽四重奏団
クラシックアラカルト
…異国の風に誘われて…



9月21日(土)

・午後6時開演
・入場料(全席自由)
大人…………… 3,500円
高校生以下… 3,000円
* 7月14日(日)入場券発売!

プレイガイド

田所書店、仲屋書店、ヤマザキショップサカモト、モンペリ上島名ねもと・高浜やおけん・せきね・川上かねこ(十王)、ピアノマート(磯原)、日立市民会館、文化会館☎23-7411

8月8日(木)

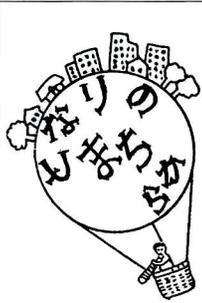
・午後6時開演
・入場料(全席指定)
3,500円

*入場券発売中!

『野口雨情大賞』記念コンサート

野口雨情没後50年を記念して公募した『野口雨情大賞』に、全国から5,709編の詩が寄せられ、その中の4作品に曲をつけて発表します。童謡詩人・佐藤雅子さんの講演をはじめ、地元の合唱団のステージやソプラノ歌手・塩田美奈子さんの独唱で、日本歌曲をたっぷりとお聴かせします。

- とき 7月13日(土) 午後1時30分から。
- 会場 北茨城市ふれあいセンター
- 入場料 大人… 2,000円 小・中・高校生… 500円
- 北茨城市教育委員会 生涯学習課 ☎43-1111内線422



伝言板

'96 ミス・グリーンふるさとを募集中

- 募集人員 3人。
- 活動期間 10月1日(火)から1年間。
- 活動内容 各種イベントでグリーンふるさと圏の紹介をする。
- 服装 夏・冬のユニホームを支給。
- 手当 日当と旅費を支給。
- 報奨金 15万円。
- 対象 18歳以上25歳以下(10月1日現在)の未婚の女性で、市内、または県北西部地域18市町村に居住や勤務する人。
- 応募方法 履歴書1部と1人で撮影したサービス版程度の全身と顔写真を各1枚。未成年の場合は保護者の承諾書を1部添付。
- 応募先 〒313 常陸太田市水崎二町 937-10 (財)グリーンふるさと振興機構 ミス・グリーンふるさと事務局。
- 締切り 7月15日(月)必着。
- 選考日・会場 7月28日(日)に常陽藝文センター(水戸市)で。
- (財)グリーンふるさと振興機構 ☎0294-72-2266

調理師の試験

- 願書受付日 7月24日(水)と25日(木)の2日間で、午前9時から午後4時30分まで。
- 願書提出先 本人または代理人が、日立保健所に必ず持参のこと。
- 試験日 8月22日(木)。
- 試験会場 茨城大学教養部(水戸市文京 2-1-1)
- 日立保健所衛生課 ☎0294-22-4188

警察官の採用試験

- 平成9年4月採用の茨城県男子警察官Aと婦人警察官Aを募集中です。詳しくは、警察署や最寄りの交番、駐在所にお尋ねください。
- 対象 昭和42年4月2日から昭和50年4月1日までに生まれた人で、学校教育法による大学(短期大学を除く)を卒業した人。または、平成9年3月までに卒業見込みの人や人事委員会がこれと同等と認める人。
 - 締切り 7月2日(火)まで。
 - 第一次試験日…7月14日(日)
 - 第二次試験日…8月28日(水)
 - 高萩警察署 ☎24-0110

ウォークラリー大会の市民ボランティアを募集中

- 愛正園では、ウォークラリー大会を開きます。そこで、参加しながら車椅子の誘導や食事の手伝いなどをしてくれるみなさんを募集中です。
- とき 6月22日(土)、午前10時から午後2時まで。雨天のときは、園内でレクリエーション大会。
 - コース 愛正園→安良川団地→鳥名→高萩サティ→文化会館→昼食→愛正園
 - 方法 愛正園園生と職員、市民ボランティアでチーム編成。
 - 募集人員 35人程度。
 - 昼食 愛正園で用意します。
 - 締切り 6月17日(月)まで。
 - 愛正園 ☎23-6373

登録手続きは確実に

以前所有していた自動車に、納税通知書が届いたことはありませんか。自動車を他人に譲ったり、使用しなくなったときは、陸運局で手続きを取ってください。この手続きをしないと、自動車税が課税のままになりトラブルの原因になります。

関東運輸局茨城陸運支局 ☎029-247-5118

『道』に対する意見を募集中

- 建設省の諮問機関である道路審議会では、『21世紀のみちを考える委員会』を設け、平成10年度からスタートする新しい道路計画をつくるための検討を始めます。この計画作成には、みなさんの意見を取り入れながら進めることになりました。提言の方法などを紹介した「キックオフ・レポート」を差しあげますので、ご連絡ください。
- 12のテーマ…①くらしと道のかかわり ②渋滞の解消 ③市街地と道づくり ④生活環境と利便性 ⑤交通安全の確保 ⑥道づくりと合意形成 ⑦情報通信技術と交通 ⑧国土の使い方と機能配置 ⑨道づくりと生活サービス ⑩高速道路の料金と道路整備 ⑪道路空間の使い方 ⑫民間と行政の役割分担
 - 建設省関東地方建設局 常陸工事事務所調査課 ☎029-243-5135
 - 茨城県土木部道路建設課 ☎029-224-5845

必ずパスポートの確認を!

外国人を雇用する人は、まず、その外国人のパスポートを確認してください。パスポートの在留資格が、『短期滞在』『文化活動』『留学』『研修』『家族滞在』『就学』である場合、特別な許可がない限り賃金を得て働くことはできません。

もしもこれに違反した場合は、その外国人が国外へ退去させられるほか、雇用した人には、3年以下の懲役または200万円以下の罰金などの刑事罰が適用されます。

高萩警察署 ☎24-0110

合併を考える団体に助成金

- 『新しい地域づくり推進活動費補助金』制度をご利用ください。
- 対象事業 ①広域行政や市町村合併に関する検討会、懇談会の開催。②調査研究事業。③講演会の開催やポスター作成事業など。
 - 補助基準 補助率2分の1以内で、限度額は1団体につき200万円。
 - 対象 商工会や自治会連合会などの公共的団体、広域行政やまちづくり推進事業に実績のある住民組織などで、市長の推薦がある団体。市長の推薦書の申請は、応募書類とともに高萩市役所の企画開発課へ、6月26日(水)までに出してください。
 - 締切り 6月28日(金)。
 - 茨城県総務部地方課振興グループ ☎029-221-8111 内線2412

県政バスの参加者募集中

- 募集コース
 - ①親子自然発見A…8月20日(火)
 - ②親子自然発見B…8月23日(金)
 - ③中・高生福祉入門…8月27日(火)
 - ④高校生ボランティア体験…8月29日(木)
 - ⑤ひたちなかのんびりA…9月18日(水)
 - ⑥ひたちなかのんびりB…9月20日(金)
 - ⑦芸術の秋A…9月25日(水)
 - ⑧芸術の秋B…9月27日(金)
- 参加料 無料。昼食は各自持参。
- 申込方法 7月31日(水)までに、官製往復ハガキにコースと参加者の住所や氏名などを記入のうえ、〒310水戸市柵町 1-3-1茨城県県北地方総合事務所 県民生活課「県政ふれあいバス」係へ。 ☎029-225-2490内線2306



2つのバンドが
プロデビュー

蝶々のようにふわふわと...

応援してネ!

てふてふ



メンバー全員が曲を作る

2年前、親友同士の3人と後輩が集まって結成したDearは、6月5日(水)にシングル『Melody』でデビューします。この曲は、4月から始まったテレビ朝日系のドラマ「変」のテーマ曲でもあり、すでに耳にしている人もいますかと思ひます。

ボーカルのMAHIROとギターのエiriは高萩市出身。ベースのYoshiakiとドラムのYasuは日立市の出身です。Dearは、東京都内のライブハウスを中心に活動を展開中、4人が持つ斬新な個性と強烈なリズムにプロとしての可能性を見出だされてのデビューです。メンバー全員が曲を作って演奏するという多才なDearは、大型新人バンドとして注目を浴びています。

仕事をもちながら水戸のライブハウスなどを中心にバンド活動を続けてきた「てふてふ」が、この7月にシングル『天使になった感想・鼻毛のおやじ』でデビューします。蝶々のようにふわふわと飛び回りたいからと付いたバンド名の「てふてふ」ですが、今、デビューを前にアルバムの発売も予定され、そのレコーディングに忙殺されているとか。

高萩市出身であるボーカルの王子とその兄であるベースのコーザー。ギターのじょんとドラムのたいちは、日立市の出身。曲は王子が担当し、オリジナルで100曲に上るといふすごさ。早くも活躍が待ち望まれているバンドです。

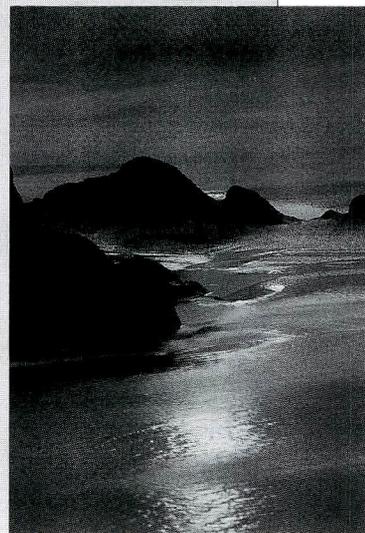


小野勇次さん(赤浜)

「写真を見た甥に勧められて応募したら、賞をいただいてしまって、びっくりしています」と話す小野さん。

退職後、中央公民館の写真講座に入って写真の勉強を始めたのが、今から6年前。その後、高萩写友会や光影塾の会員になって活動してきた小野さんのモチーフの多くは、海です。小野さんは、「日の出が好きです。毎日通っても違った風景を見せてくれる海は、飽きることがありません」と、日の出を前に海岸へでかけて行きます。

第5回茨城二科公募展で 奨励賞を受賞した 「なぎさの彩り」



あなたの たよりが たよります

市報の特集や記事などで気づいたことがありましたら、はがきや手紙でご連絡ください。内容によって新設の「お便りコーナー」に掲載させていただきます。なお、掲載は実名のみとなりますのでご了承ください。

◇連絡先◇
〒318 高萩市本町1-100
高萩市役所秘書課あて

善意の窓

* 社会福祉協議会へ

- ・ 萩谷新子さん(下手綱) 1,000,000円
- ・ かおり会 22,500円
- ・ 連合高萩地区協議会 9,900円
- ・ KDD(株)茨城衛星通信所 29,583円

ありがとうございました

- ・ 田中義正さん(安良川) 100,000円
 - ・ 日本加工製紙(株)青年婦人部 45,320円
- * 中央公民館へ
- ・ 黒尾 良さん(春日町)…姿見



■平成8年度県民総体兼国民体育大会
市予選会 (一般2部)

[とき] 4月21・28日(日)、5月5日(日)
[会場] 市営野球場
[結果] 優勝 高萩市役所
準優勝 アドベンチャーズ
第3位 日本加工製紙
第3位 H・T・J広域

■第21回茨城県学童野球大会兼スポーツ少年
団交流大会高萩支部予選会

[とき] 5月3日(金)、4日(土)
[会場] 市営野球場
[結果] 優勝 松岡野球スポーツ少年団
準優勝 十王少年野球団
第3位 松原野球スポーツ少年団
第3位 高浜野球スポーツ少年団

■読売杯争奪春季ソフトボール大会

[とき] 5月12・19日(日)
[会場] 高浜運動広場
[結果] 優勝 十王フレンドリ
準優勝 高浜モットローズ
第3位 高浜ワンワン
第3位 北方エンドレス

■市民サッカー大会

[とき] 5月19・26日(日)
[会場] サンスポーツランド高萩
[結果] 優勝 山之内製菓(株)サ
ッカー部
準優勝 FC.シャイニーズ
第3位 高萩市役所サッカー部



《敬称略》



おめでとうございます
スポーツ振興大会

平成7年度の各種スポーツ競技で輝かしい成績を収められ
たみなさんが、第10回高萩市体育協会スポーツ振興大会で表
彰の栄に輝きました。…5月25日(土)、中央公民館

☆競技優秀者☆

〈陸上競技の部〉

赤間 俊一(14歳・高浜町)
佐藤 肇(14歳・安良川)
大塚 伸治(17歳・安良川)
大友 幸子(16歳・日立市)
鈴木 康隆(18歳・有明町)
大武 直樹(17歳・高萩)
益子 映里(13歳・高萩)
〈ソフトテニスの部〉
伊藤 大輔(15歳・高浜町)

大高壮一郎(14歳・安良川)
菊地 智訓(14歳・下手綱)
久野 高廣(15歳・石滝)
国井 良浩(16歳・安良川)
沼野 義邦(15歳・安良川)
原 一聡(16歳・有明町)
山口 学(16歳・春日町)
〈柔道の部〉
小林まゆみ(15歳・高戸)
梶山 浩子(17歳・石滝)

根本 一輝(15歳・本町)
〈剣道の部〉
佐藤 参穂(18歳・石滝)
飯塚 貴子(17歳・十王町)
〈スキーの部〉
佐藤絵里子(16歳・下手綱)
渡辺 貴俊(14歳・安良川)
〈ボクシングの部〉
杉森 滋(17歳・東本町)

山口 貴康(16歳・日立市)
〈ウエイトリフティングの部〉
福井 俊一(17歳・十王町)
〈競歩の部〉
西澤恵美子(53歳・秋山)
〈空手の部〉
花岡 雅大(15歳・有明町)
〈体操競技の部〉
宮田美由紀(16歳・有明町)

☆優秀団体☆

高萩中学校女子全部活動
高萩中学校男子駅伝競走部
高萩中学校女子駅伝競走部
高萩中学校器械体操クラブ
高萩中学校女子柔道部
高萩中学校男子ソフトテニス部
高萩中学校女子ソフトテニス部
松丘高校女子剣道部
高萩高校弓道部

☆会長特別賞☆

鈴木正幸(36歳・十王町)…高萩
中学校ソフトテニス部顧問とし
て生徒の競技力向上に貢献。

第10回スポーツ振興大会



もうすぐ高萩まつり。炭鉱閉山後の疲
弊したまちの新たな活性化を目指して始
まったのは、昭和四六年のことです。そ
れから四半世紀が過ぎ、まちも元気に
なってきました。今年はスタッフを募集
してまつりの新しい企画づくりに取り組
みます。みんなが参加する高萩まつりは、
みんなが考える高萩まつりです。 茂

スパーモデルのシンディさんがテレ
ビで曰く「普通の家庭を持ち、PTA活
動をするのが夢」と。ええ！世界を舞台
に活躍している女性が、PTAの言葉を
発するとは驚き。PTAに限らず幽霊会
員に甘んじている私の価値観が、激変。
機会があれば何事にも取り組む積極性が
大事だ！と。いつまで続くかしら…ヒロ

編集手帳

関東高校大会 6月1日(土)~16日(日)へ出場!

高萩高校

体操競技…(女子)駒木根妙美、坂本小津恵、宮田美由紀、
国枝咲子、(男子)木ノ根孝行

高萩工業高校

陸上…丁子洋平
卓球…池田正和、高田洋、大森拓也、佐藤信也、住谷
信二、大友忠弘、鈴木正人、近藤拓郎
ウエイトリフティング…福井俊一

松丘高校

陸上…石井健一、大塚伸治
剣道女子団体…脇山好栄、三澤雅香子、大藤悦子、大泉
雅穂、飯塚貴子、武子由佳、戸張睦美
ボクシング…根内努、杉森滋、鈴木学、小松敏行

語りかける風景

高戸海岸の
潮干狩り

萩谷秋琴
の
スケッチ画から

しゅうきん

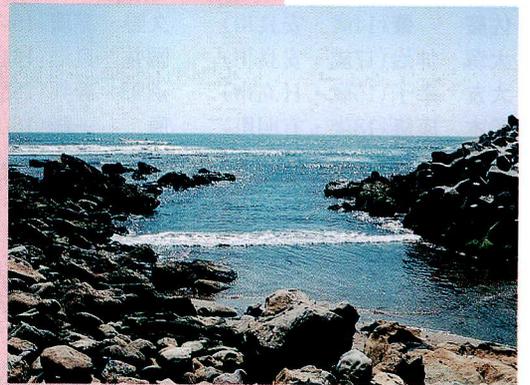


思い出 砂浜でバッカイヤ シュウリを焼いて食べたね。

この絵に描かれているのは、ビーチガーデンの東側にある磯場ですね。昔は6月から8月にかけて、この絵のように潮干狩りをしました。バッカイとかシュウリなどを採り、砂浜に打ち上げられた木々をまきにしてその場で焼いて食べた記憶があります。将来この一部がマリーナになるようですが、また違った楽しみ方ができるでしょうね。



石 道正さん
(本町)



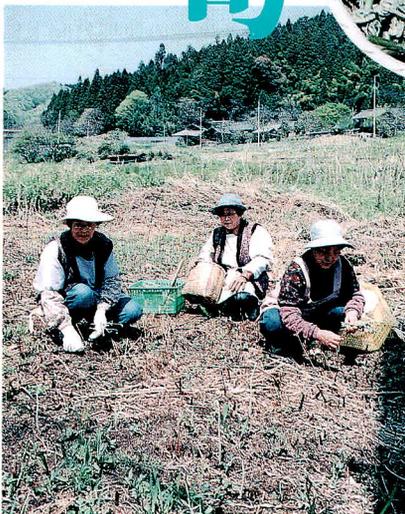
発行／平成八年六月五日

今が……

季節の味

わらび

旬



例年は4月中旬から8月まで採れるというわらび。今年の山菜は寒さの影響で採り始めが遅く、また水不足のためハズレの年になったといいます。そんな中、「わらびは長い間採れるから楽しみも多いですよ。やぶの中のものが一番おいしいですね」と大部とよさん(中戸川)。気の合った仲間といっしょのわらび採りは、まだまだ続きます。

6月30日と7月の——



日曜当番医です。

(時間)午前9時～午後4時

6月30日	飯島医院 (大和町) ☎22-2235
7月7日	樋渡医院 (大和町) ☎22-2202
14日	石医院 (東本町) ☎23-1711 十王病院 (十王町) ☎32-3266
21日	滝川医院 (春日町) ☎23-3100
28日	高萩それいゆ病院 (上手綱) ☎24-0770

編集／茨城県高萩市役所市長公室秘書課

印刷／藤枝印刷